



太陽っ子

～ かしこく やさしく たくましく ～



令和6年1月22日

第9号

文責 小田 博臣



後期後半、充実した3ヶ月に!

令和6年がスタートして早いもので3週間が過ぎました。冬休みは、事故等の連絡もなく、みんなも元気に過ごすことができた様子で、ご家庭や地域での見守り、大変ありがとうございました。

今年の干支は、「辰」です。辰年は、「陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年」と言われているようです。ぜひ、子供たちには、天に昇る龍のように勢いがあり、新たな挑戦と前進の実りある年にしてくれたらと思います。特に辰年生まれの5年生は、今年最上級生になります。自分のよさを出しながら、前向きに行動し、下級生とこの大野小学校を引っ張ってってくれることを期待しています。6年生も、6年間の小学校生活も残りわずかです。中学校という新しいステージにおいて飛躍するための充実した3ヶ月にしてください。



～ 大野支館「どんどや」～

1月7日(日)に、小学校の運動場で「どんどや」が行われ、地区の皆様的一年間の幸せを願うことができました。早朝の竹切りから、5・6年生に加え、地域の方々や保護者の皆様のご協力により、無事に実施することができました。昔から残る伝統行事を守り、子供たちにも貴重な体験をさせていただいた大野支館の皆様方、本当にありがとうございました。



大谷翔平選手のグローブが届きました!

昨年末に学校に届いた大谷選手のグローブを、冬休み明けの全校集会で開け、紹介しました。箱の中には、お手紙も入っており、この寄付を行った理由として「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」という言葉がありました。このメッセージを先日の全校集会で、子供たちにも伝えました。ぜひ、一人一人がこれからの自分の人生を充実していくものをそれぞれ見つけてくれたらと願っています。



～ 芦北町立大野小学校との交流学習～

12月21日(木)に3年生が、芦北町立大野小学校と交流学習を行いました。交流学習を行うことになったきっかけは、学校名が同じというだけでなく、一つは、芦北大野小の児童が、お米やサラダ玉葱を栽培してカンボジア学校建設支援活動をされていることを知り、そんな素敵な子供たちとの出会いの場をつくりたかったからです。もう一つは、3年生が総合的な学習の時間で、地域や玉名市の素晴らしさについて学んだことを学級内での発表だけで終わるのではなく、学校外に紹介することで、学習への達成感や充実感を味わってほしいと考えたからです。

当日は、オンラインで二校をつなぎ、1時間という時間でしたが、お互いの学校や地域のよさを伝え理解し合う素晴らしい交流になりました。

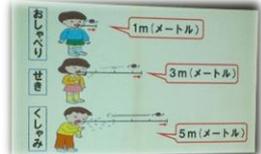


自分の健康は自分で守る習慣と力を!

1月に入り、今年度最後の身体測定を行いました。結果は「わたしのからだ」で3月にお返しますので、お子さんの1年の成長を確認してください。

その身体測定にあわせて、保健指導を行っています。今回のテーマは、低学年が「冬の病気を予防しよう」、中学年が「大切にできている?自分や友だちの心と体」(メディアとのつきあい方)、高学年が「免疫カアップを目指そう」でした。

また今週は、これもまた今年度最後となる「すこやかチェック週間」を実施します。現在の生活を見直すことで、健康的な生活習慣の定着と自己管理能力の向上に繋げていってまいります。よろしくお祈りします。



卒業式までの2ヶ月を大切な日々に!



6年生38名にとって卒業まであと約2ヶ月となりました。高学年の階段には、6年生一人一人が作成したカウントダウンカレンダーが飾られており、今日時点で残り「60日」となっています。6年間通い学んできた大野小学校での生活も残りわずかだと思つと感慨深いものです。メッセージの「一言」の欄

には、「残り少ない日々を大切に過ごしていきましょう」や「悔いが残らない日にしたい」などが多くあり、中には「残りの小学校生活を楽しんで自分を最高到達点まで成長させよう」というものもありました。

6年生には、この2ヶ月を6年間の小学校生活のまとめとして、思い出に残る素晴らしい日にしてほしいです。

★計画委員会が取り組んでくれていますボランティア活動の「書き損じはがき回収」大変お世話になりました。今週(22～26日)は、「能登半島地震への募金」活動を行います。ぜひ、ご協力をお願いします。

